

第3回テーマ **知っておきたい「お見舞いの常識～その2～」とは？**

●ポイントチェック

その1

職場の上司・同僚が入院

基本的に、その職場の慣例にならうことが望ましいです。職場によって、入院した際のお見舞いの決まりごとがある場合もありますので、個人では判断せずに、職場で相談してからお見舞いに行くようにしましょう。

その2

服装や香水などにも配慮が必要

派手な色づかいの服装や華美な服装、黒などの服装はできるだけ避けましょう。また、香りの強い香水も極力つけないようにしましょう。お見舞いの場合は地味にすることが基本です。

その3

面会は15分を目安に

患者を疲れさせてしまう場合もありますので、15分を目安に切り上げましょう。長くても、30分以内には退出するようにしましょう。

職場での取引先の人が入院したら・・・

会社、あるいは職場の慣例にならしましょう。一般的には、入院されている方と地位が同等の上司と一緒に、お見舞いに出向くのが、ビジネス社会の常識です。



●区民健康講座開催日程&テーマ(予定) 第1部14:00～15:00 10分休憩 第2部15:10～15:40 質疑応答15:40～16:00

第1部			第2部		
第16回 10月8日(土)	*「いたみ治療の新しい戦略」 ～医療用麻薬を用いた“いたみ”治療のこれから～	麻酔科 山崎部長	*「ご存知ですか？」～ソーシャルワーカー～	医療福祉相談室 ソーシャルワーカー	
第17回 11月12日(土)	*「本当に恐い不整脈・本当は恐くない不整脈」	循環器科 笠尾部長	*「健康診断あれこれ」～臨床検査を中心に～	臨床検査科 臨床検査技師 科長補佐 宮澤 郁夫	
第18回 12月17日(土)	*「急性期脳梗塞の最新治療」 ～重症脳梗塞をどのように治療するのか？ tPA治療と緊急脳血管内手術とを組み合わせた複合的治療法的重要性～	脳神経外科 佐藤部長	*「これがインフルエンザの常識だ!!」 ～それって本当？ それとも嘘？～	感染制御対策室 甲田 雅一	
第19回 1月21日(土)	*「進行するまで自覚症状のない緑内障」 ～早期発見のカギは？～	眼科 安田部長	*「生理検査？何が分るの？痛くないの？」	臨床生理検査科 臨床検査技師 主任 中根美弥	
第20回 2月18日(土)	*「病理医をご存知ですか？」～病理診断医の役割～	病理診断科 病理専門医 細胞専門医 横山部長	*「がん細胞を見極めろ」 ～私たちは細胞検査士です～	病理科 臨床検査技師 細胞検査士 係長 佐藤正明	
第21回 3月10日(土)	*「うつ病ってどんな病気？」	神経科 海老沢部長			

●参加費&参加申し込みについて

※申込受付時間／8:30～17:00(月～土曜日)

※定員になり次第、申し込み締切りとさせていただきます。

●参加費… **無 料**

●参加申込… 東京警察病院 **健康講座事務局へお申し込みください。**
TEL.03-5343-5611(内線14551)
ご不明な点につきましては事務局へお問い合わせください。

<http://www.keisatsubyoin.or.jp/>

※講座の詳細につきましては、変更の場合もございますので、病院ホームページをご覧ください。

診療のご案内

●受付時間

	月曜日～土曜日	 8:00～11:30
		 12:30～16:00
		
自動再来受付機 稼働時間……………		7:30～16:00
自動入金機 稼働時間……………		8:30～17:00
※防災センター・自動入金機：24時間稼働		

●診療時間

	月曜日～土曜日	午前 8:30～12:00
		午後 13:00～16:30

●開館時間：7:00～18:00(正面玄関)

※防災センター(時間外) 出入口は24時間オープン

●休診日 **日曜日・祝祭日・年末年始(12/29～1/3)**

地図



●院内施設のご案内

- ◆レストラン(9F)利用時間：7:30～18:00
- ◆コンビニエンスストア・ATM(1F)利用時間：6:00～21:00
- ◆屋外駐車場 119台 一般料金：200円/30分 受診者料金：100円/30分

〒164-8541 東京都中野区中野4丁目22番1号

電話：03-5343-5611 FAX:03-5343-5612 www.keisatsubyoin.or.jp/

発行：東京警察病院 経営企画課

編集制作：(株)ハッピーキャスト

地域の基幹病院として、患者様の健康に役立つ情報を！

T.M.P.H. ニュース

【東京警察病院オリジナル広報誌】

2011
OCTOBER
vol. 4

第4号の目次 Topics

Tokyo Metropolitan Police Hospital News

① Message

| 糖尿病患者の皆様へ

② Report

| 泌尿器科のセンター病院を目指して

③ Case Study 01

| **第3回** お見舞いマナーの紹介～その2～

④ Imformation

| 区民健康講座のご案内

糖尿病患者の皆様へ
糖尿病について、正しく学びませんか？

東京警察病院では、7月から糖尿病教育入院(保険適用)を始めます！

糖尿病は、放置すると三大合併症(網膜症・腎症・神経障害)を引き起こします。是非この機会にご自分の生活習慣を見直して、自宅での生活と治療に役立ててください。

理学療法士による運動療法の指導
入院を生かした各種検査や講義
管理栄養士による食事療法の指導

生活習慣改善のための治療知識の習得と実践行動にチャレンジしましょう！

お問い合わせは
東京警察病院 03-5343-5611(代表) 医事課 内線11101



腎代替科 部長
高澤 和永

この度、2011年7月より糖尿病教育入院を開始いたしました。

2週間を区切りとして、ほぼ毎日午後、医師、看護師、管理栄養士、薬剤師が講義を行い、退院後も自己管理ができるような糖尿病の知識をつけて頂けるカリキュラムを組んでみました。

ご都合がつかず、1週間前後しか入院できない患者さんについては、担当医等が講義内容を補わせて頂きます。

また、教育に平行して、血糖コントロールの治療内容の検討や、合併症の精査も行い、退院後の治療方針を決定させていただきます。

① 特別コース～週末(土日)食事体験コース～

*HbA1c8%前後の患者さま対象です
(1ヶ月～1.5ヶ月の平均血糖値)

「糖尿病の食事内容が栄養指導を聞いただけではわからない」という患者さん向けに、土曜日の午前入院、月曜日の朝退院のコースも設けました。週末なので、細かな検査は出来ませんが、管理栄養士からの指導と、食事体験、血糖測定を毎食前後行い、食事療法に伴う血糖の変化を短期間ですが体験して、日常の食生活との違いを経験して頂くコースです。(細かな検査はできませんので、あと一歩食事を守ればよくなりそうな、HbA1c8%前後までの患者さんを対象としております。ご理解をお願いします)

土曜日 午前入院
管理栄養士の指導
日曜日 食事体験
血糖測定
月曜日 午前退院
回診指導



料金

3万円

民間医療保険も適用になります。
(適用除外に注意)

② 7日間コース

③ 14日間コース

入院(月曜日～土曜日までいつでも可能)したら、ナレーションつきのスライドで、糖尿病の全般について、まず勉強して頂きます。

その後は、7東病棟の部屋に午後3時に集合して、担当スタッフから講義があります。

運動療法のみ

午後1時から、2階リハビリ室で行います。



料金

7日間コース 8万円～9万円

民間医療保険も適用になります。
(適用除外に注意)

料金

14日間コース 14万円～15万円

民間医療保険も適用になります。
(適用除外に注意)

1週目	月	火	水	木	金	土
講義内容	(回診)	合併症	運動療法	足の手入れ	シックデイ 血糖自己測定	食事療法
担当者	全スタッフ	内科医師	健康運動指導士	フットケア 担当看護師	看護師	管理栄養士

2週目	月	火	水	木	金	土
講義内容	(回診)	日常生活のコツ ディスカッション	薬物療法	網膜症	検査	食事療法
担当者	全スタッフ	看護師	薬剤師	眼科医師	内科医師	管理栄養士



東京警察病院
Tokyo Metropolitan
Police Hospital

東京警察病院の頭文字「T」をモチーフに、3つの「意味」を込めてつくられました。

Thoughtful(ソートフル)……………患者様の立場に立った医療を目指していきます

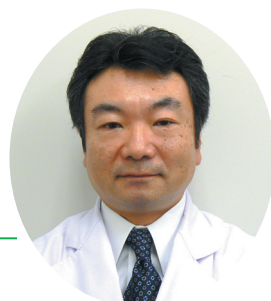
Technical(テクニカル)……………医療レベルの向上に努めていきます

Trustworthy(トラストウォーシー)……………皆様の信頼に応えていきます

Report 1

～当院の泌尿器科診療のご紹介～

泌尿器科のセンター病院を目指して

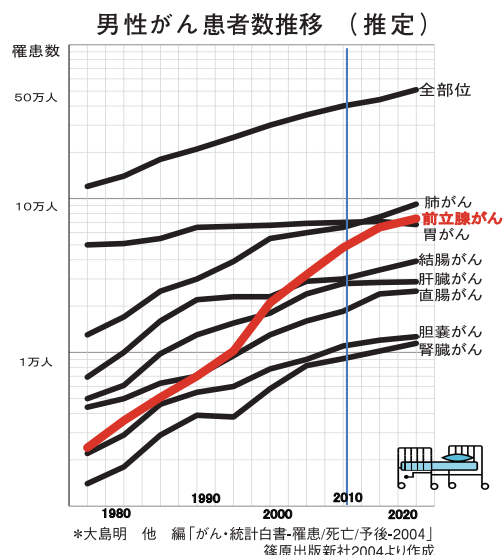


泌尿器科 部長
松島 常

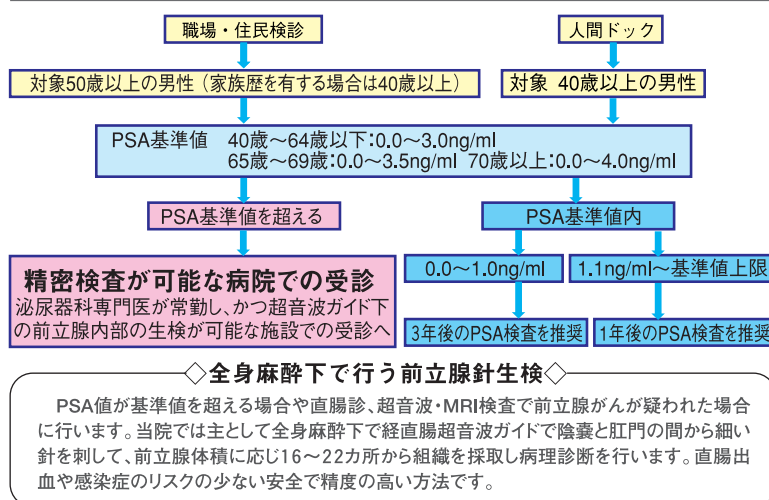
泌尿器科は、主に腎臓・尿路系器官の病気を幅広く取り扱います。東京警察病院では、最新の医療機器と高い技術で、より質の高い医療を提供しています。

●その1「増え続ける前立腺がん」～最も増加率の高いがん～

欧米では男性のがんの中で最も数多く、わが国においても近年急速に患者数が増加しており、2007年には肺がん、胃がんに続いて第3位となり、今後も増加が予想されます。前立腺がんは初期には症状がないのが特徴でPSA検査でのみ発見が可能です。40歳以上の現役世代でのPSA検査が推奨され、早期診断であれば後遺症もほとんどなく完治できます。とくに当院で行っているブラキセラピーが適応となるケースでは、入院期間も短く体の負担の少ない治療ですので、早期職場復帰が可能です。



前立腺がんの治療について ～前立腺がんPSA検査の流れ～



PSA検査を受けましょう

PSA (前立腺特異抗原) 検査

採血するだけで、測定が可能ですので、特に50歳以上の方は積極的に、PSA検査を受けましょう。

ほとんどの前立腺がんではPSA値は高値を示します。以前の検査で正常値だった方も安心はできません。前立腺がんは、PSA値が徐々に上昇していくため、定期的に検査を受けて、PSA値の変化をチェックすることが大切です。

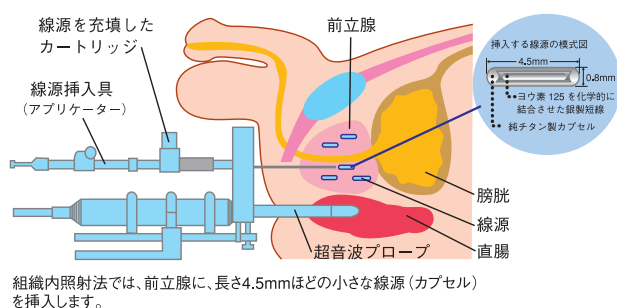
前立腺がんは自覚症状が少ない

早期発見のためには、定期的な検査がなにより重要

早期の前立腺がんの症状に特徴的なものはなく、自覚症状がない為、発見が遅れることから死亡率も増加傾向にあります。排尿困難等の前立腺肥大症と似た自覚症状が出てきている場合は、かなり進行した状態で手遅れとなる可能性があります。

前立腺がんが骨に転移し腰痛でがんが発見される場合もあります。

前立腺がん密封小線源永久挿入法 (ブラキセラピー)



早期に診断された前立腺がんに対する治療には、前立腺全摘術と放射線療法があります。

両治療とも治療効果に差はありませんが、全摘術は後遺症として尿失禁・勃起不全になる場合があります。放射線療法には、体の外部から放射線を照射する外照射と、前立腺内部から放射線を照射する小線源治療 (ブラキセラピー) があります。

小線源治療は、3泊4日の入院ですみ、後遺症 (尿失禁・勃起不全、直腸出血) を起こすことがほとんどない、優れた根治治療です。

【まずは、PSA検査をおすすめいたします。】

東京警察病院前立腺がん医療連携ネットワーク Keisatsu Prostate Cancer Network (KPC net)



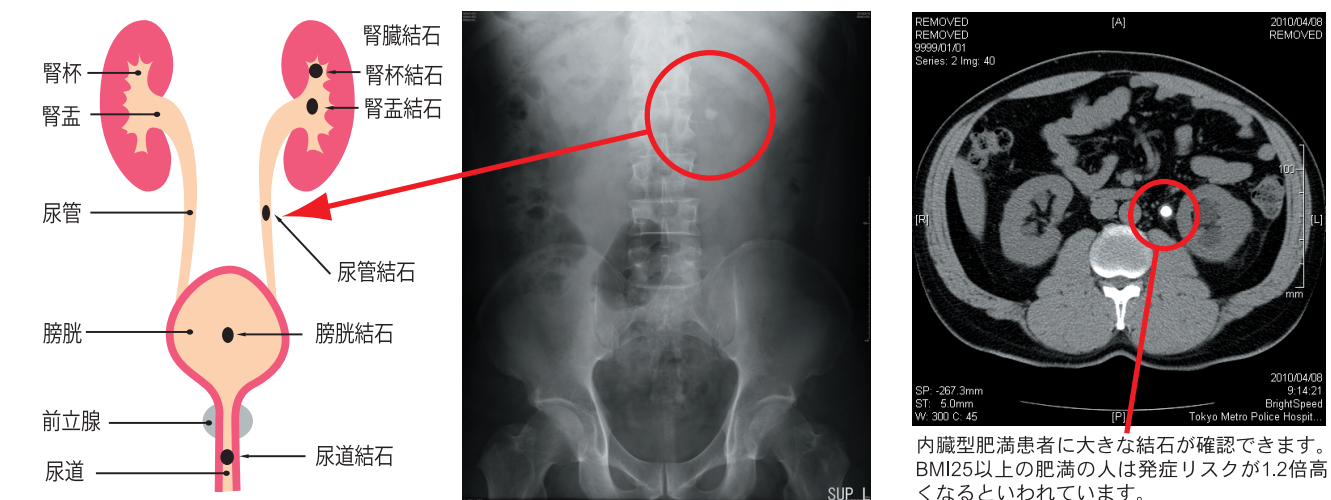
平成21年4月から、東京警察病院前立腺癌医療連携ネットワークが発足しました。これは、地域の医療機関と一体となり、前立腺癌の早期診断と完治を目指し、地域完結型前立腺癌総合医療システムの構築を目的としたものです。地域の基幹病院として、泌尿器科のセンター病院を目指し、地域の連携医療機関と精力的に活動に取り組んでいます。

●その2「尿路結石症」～食生活の欧米化が原因～

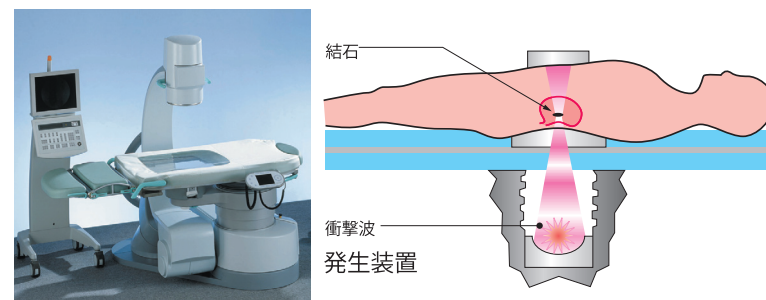
尿路結石は、腎臓から尿管、膀胱、尿道までに至る、いわゆる尿路に石が出来る病気です。肉類や糖質の過剰摂取といった食生活が原因の生活習慣病で、結石のできる人の多くが糖尿病、高血圧、高脂血症などの予備軍であるといわれています。

尿路結石の主な症状は、側背部、脇腹、下腹部の激痛です。結石が膀胱に近づく頻りに尿意を感じたり、排尿時に激しい痛みを伴うことがあります。

2～3時間痛みが続き、数分おきに痛みが強くなる、また痛みの強弱があるのが特徴です。血尿も重要な症状ですが、肉眼では気付かない、検査しなければわからないものが大半です。

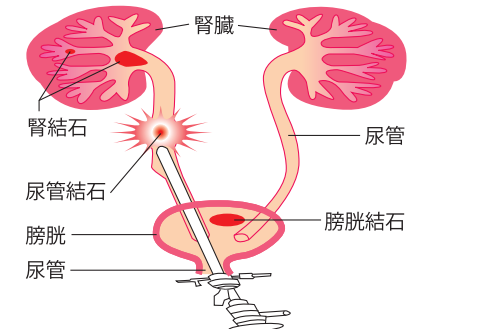


1・体外衝撃波腎尿管結石破碎術 (ESWL)



体の外から、衝撃波を結石に照射し、強力なエネルギーによって結石を破碎させる治療法です。砕かれて小さくなった石は、およそ数日から1～2週間かけて尿とともに自然排出されます。結石の大きさ等により1回の治療では破碎されず、数回の治療が必要な場合もありますが、体への負担を最小限にすることができ、かつ治療効果が高いことから、尿路結石症の一般的な治療方法となっています。

2・経尿道的尿管碎石術 (TUL)



麻酔をかけて内視鏡を尿道から尿路内に挿入し、超音波・レーザーによって結石を少しずつ碎石する治療方法です。ESWLでは砕けない硬い結石や、レントゲンに映りにくい結石に対して有効です。特に、下部の尿管、膀胱、尿道に対して高い治療効果を発揮します。